

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期の対応について、重要事項説明書に明記する。	これまで別紙にて重度化や終末期の対応について説明する文書を作成していたが、3ヶ月以内に重要事項説明書に明記する。	内容を再度確認した上で重要事項説明書に明記する。	3か月
2	10	利用者や家族等の意見の反映について、受け身になっている。	利用者や家族等の意見を積極的に聞いていく。	利用者や家族に積極的に情報提供を行い、意見を積極的に聞いていく。	12か月
3	13	研修内容について、認知症に関する内容が少ない。	グループホームのスタッフとしての専門的な知識を身につける。	内部・外部研修を実施し、認知症に関する研修内容に力を入れて行っていく。	12か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。